

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LC001		キャリアデザイン		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
一般 必修		1・2・3年 通年		90分	
				■ 授業時数	
				180	
				■ 単位数	
				6	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
各学年クラス担任		専任			
■ その他教員		医療系教員, キャリアセンター教員			
■ 授業概要及び到達目標					
<p>学校生活上必要な書類作成や学校行事(学園祭やイベント大会等)におけるクラス内の話し合いを行う「クラス運営」の時間にするとともに、就職活動に必要な知識・技術・心構え等を修得する。また、適宜キャリアセンター職員による講義を実施する。さらに、郷中教育により能動性やコミュニケーション力を養う。職業理解を深めるため、医療現場で活躍されている方の特別講義を実施する。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>GPA算出除外科目 科目の特性上、成績評価は実施せず、全授業時間数の3分の2以上の出席をもって単位認定を行う。</p>					
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
■ 特記事項					
GPA算出除外科目					
■ 授業計画					
回	授業内容		回	授業内容	
<クラス運営>(1年・2年・3年共通)			<就職活動>(1年)		
1	学校生活およびクラス運営上の取り決め		16・17	就職の目的	
1	棚と座席の決定・各種当番の決定		18～20	自己分析	
2	各種必要書類の作成		21～25	履歴書の書き方	
3・4	個人面談		26～30	面接指導	
2 学園祭の企画・運営			<就職活動>(2年)		
5	クラス内実行委員・出展内容・役割分担の決定		16・17	就職活動スケジュール	
6～9	事前準備		18～22	業種・職種研究	
3 その他、イベント大会等の話し合い			23～26	企業研究	
10・11	イベント大会等の打合せ・準備		<医療・福祉活動>(2年)		
<郷中教育>(1年・2年・3年共通)			27・28	インターンシップ準備及び指導	
12・13	「郷中教育」、先輩が後輩へ学びの伝承		29・30	救命救急講座及び体験	
14・15	レクリエーション活動での交流や地域でのボランティア清掃活動				
			<就職活動>(3年)		
			16・17	履歴書及び、エントリーシートの書き方	
			18～23	面接指導	
			24・25	SPI、適性検査	
			26～30	インターンシップ準備及び指導	
備考	それぞれの学年の1年間の授業回数を示しているが、それぞれの行事や計画に合わせ順不同で実施されるものとする。 30回(1年)×3年=90回				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LC002		秘書実務		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
一般	必修	2年 3年	後期 前期	90分	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
阿部 順子		兼任			
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>社会人としての心構え, 言葉遣い, 電話対応等, 正しい言葉遣いなどの基本的な知識や動作を学ぶ。教材をもとに基本を学習した後, 応用へと発展させ, ロールプレイングを取り入れることで「解る」から「出来る」を目指し, 就職活動に自信を持って取り組めるように学習し, 就職面接対策も行う。 また, 秘書検定3級合格を目標とする。</p>					
■ 成績評価基準					
定期考査(50%), 実技試験(50%)				<基準> 100~90点: 秀 89~80点: 優 79~70点: 良 69~60点: 可 59点以下: 不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
小池 秀明		ビジネスマナー基礎演習		早稲田教育出版	
株式会社ウィネット(編)		これだけは知っておきたい! 面接対策&ビジネスマナー		株式会社ウィネット	
笹森 哲夫		秘書検定2級集中講義		早稲田教育出版	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授業内容		回	授業内容	
<2年 後期>					
1	1年次オリエンテーション		6	受付と訪問	
2	基本マナー(挨拶・笑顔・態度・服装)ロールプレイング		7・8	受付と訪問(ロールプレイング)	
3	言葉遣い(敬語)		9~14	秘書検定対策(2・3級)	
4	電話対応基本		15	まとめ	
5	電話対応(ロールプレイング)				
<3年 前期>					
16・17	自己分析(就職対策)		26	企業訪問(電話・訪問時のマナー)ロールプレイング	
18	自己PR作成		27	ビジネス文書(社内文書・社外文書・社交文書)	
19~21	面接対策(ロールプレイング)		28	接客対応(ロールプレイング)	
22~25	秘書検定対策(2・準1級)		29	慶弔のマナー	
			30	まとめ	
備考	プリントを配布する。ファイリングして保管すること。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LC003		マルチマネジメント		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
一般	必修	1年	前期	90分	
				30	1
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
池田 勝彦		兼任			
■ その他教員		是枝 智美			
■ 授業概要及び到達目標					
マルチマネジメント(メイク・カラー診断、硬筆)などの社会人としての教養を深める。身だしなみとして、好印象をもってもらうためのメイクの基本を学ぶ。最適のスキンケアなどメイクアップ法を身に付け、笑顔で円滑なコミュニケーション力を養う。また、社会人の教養として正しい文字を、目的に応じて読みやすく、書式に則って書く能力を身に付ける。					
■ 成績評価基準					
GPA算出除外科目 科目の特性上、成績評価は実施せず、全授業時間数の3分の2以上の出席をもって単位認定を行う。					
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
川端 比呂子		くらしに生かすペン習字入門		教育図書株式会社	
和田 康子		美しく正しい字が書けるペン字練習帳		新星出版社	
■ 特記事項					
GPA算出除外科目					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容		回	授 業 内 容	
1	オリエンテーション、書写・硬筆の概要・筆記具の選定と初級実技		8	顔のパーツの名称と、顔型について/パーツバランス確認、顔型の分析、ベースメイクの方法	
2	氏名の書き方と初級実技		9	顔の基本プロポーションと眉のバランス分析/眉の描き方	
3	字形の整え方と初級実技		10	目のバランス分析/アイシャドウの入れ方 唇のバランス分析/チークと口紅の入れ方	
4	書写①平仮名と漢字(基礎と諸注意)		11	眉のお手入れ方法、正しい洗顔の仕方/アイラインの入れ方、ビューラー・マスカラについて	
5	書写②漢字と偏と旁(基礎と諸注意)		12	肌タイプの確認と、タイプごとのスキンケア方法/各ポイントメイクの復習	
6	文書形式の種類と書き方		13	パーソナルカラーについて/似合う色の確認とポイントメイク復習	
7	第1~6回までの振り返り、復習		14	フルメイク(トータルバランス確認)	
			15	写真撮影用フルメイク	
備考	必要に応じてプリントを配付する。 学習した内容を、普段のスキンケアやメイクアップに活用して技術の向上に努めること。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS001		医療概論		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年	前期	90分	
				■ 授業時数	■ 単位数
				30	1
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
山下 佐英		兼任		医師の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>医学と医療に関する歴史の変遷を知ったうえで、社会保障制度の枠組みである「所得保障」、「医療保障」、「公衆衛生」、「社会福祉」の原則と実態を知り、社会規範である関連法規の知識を得て、医療の社会的役割を総合的に理解する。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)</p> <p style="text-align: right;"><基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可</p>					
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理I		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)		一般社団法人日本病院会	
中島 泉		医学概論 医学のコンセプトと医療のエッセンス		南江堂	
■ 特記事項					
診療情報管理基礎課程科目					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容		回	授 業 内 容	
1・2	医療と医学, 医の倫理		9・10	地域保険と公衆衛生(地域保健の組織と活動)	
3・4	脳死と臓器移植, 診療情報提供		11～13	包括医療(保健・医療・福祉)	
5・6	社会保障制度, 医療制度		14・15	医療概論まとめ	
7・8	医療関連法規				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS002		人体構造・機能論		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	
				60	2
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
中河 志朗		兼任		医師の業務に従事	
■ その他教員		大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
<p>基本的な人体の部位、診断名の理解の為に、器官、臓器が構成要素であるどのような細胞、組織から成り立ち、いかに他の器官と連携をもち、機能的にどのような連携作業をして、人体としてのいとなみに関わっているのかを学習する。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)</p> <p style="text-align: right;"><基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可</p>					
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理I		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)		一般社団法人日本病院会	
山科 正平		新しい人体の教科書上下		講談社	
■ 特記事項					
診療情報管理基礎課程科目					
■ 授業計画					
回	授業内容			回	授業内容
<1年 後期>					
1	ヒトの階層性、ヒトの体を構成する化学物質、体液			8	上肢と下肢の骨格
2	解剖学用語、細胞の構造と働き1			9	骨格筋の構造と収縮の仕組み、体軸の骨格筋
3	細胞の構造と働き2			10	体軸と上肢の骨格筋
4	上皮組織と結合組織			11	下肢の骨格筋
5	筋組織と神経組織			12	脳の発育、脳室と髄膜、脊髄の構造と働き、脊髄神経の分布(1)
6	外皮系の構造と働き、体温の調節			13	脊髄神経の分布(2)、脳幹と小脳の働き
7	骨格系の構造と働き、体軸の骨格			14・15	間脳と終脳
<2年 前期>					
16	脳神経の働き1			23	胸腺と脾臓の構造と働き、体の防御機構
17	脳神経の働き2、睡眠調節、学習と記憶			24	呼吸器系の構造と働き
18	感覚器の構造と働き			25	消化管の基本構造、口腔と食道、腹膜、胃の構造と働き
19	内分泌系の構造と働き1			26	胃と小腸、大腸の構造と働き
20	内分泌系の構造と働き2			27	肝臓と胆嚢、脾臓の構造と働き
21	血液と血球の働き、血管・心臓の構造と働き、血圧			28	泌尿器系の構造と働き
22	体の動脈系と静脈系の分布とリンパ管系			29・30	生殖器系の構造と働き、ヒトの誕生
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS003		臨床医学総論・腫瘍学		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年	後期	90分	
				■ 授業時数	
				30	
				■ 単位数	
				2	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
山下 佐英		兼任		医師の業務に従事	
■ その他教員		大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
臨床医学総論として疾患の原因, 病態, 診断, 治療について学び, また先天性疾患, 外因性傷病等, 及び新生物, 皮膚・筋骨格系の各疾病について知識を修得する。また, 新生物(腫瘍)の発生組織・臓器, 良性・悪性, 原発性, 続発性, 転移性等新生物の概要を理解し基本的知識を修得することを目的とする。					
■ 成績評価基準					
期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)				<基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理I		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理基礎課程科目					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容		回	授 業 内 容	
<1年 後期>					
1	病気(腫瘍を含む)になる原因 1)健康と疾病		5	病気(腫瘍を含む)になる原因 5)治療の方針	
2	病気(腫瘍を含む)になる原因 2)健康と疾病病気による組織・臓器の病的変化		6	先天奇形, 変形および染色体異常 1)神経系の先天奇形	
3	病気(腫瘍を含む)になる原因 3)病気の診断		7	先天奇形, 変形および染色体異常 2)眼・耳・顔面および頸部の先天奇形	
4	病気(腫瘍を含む)になる原因 4)検査所見		8	先天奇形, 変形および染色体異常 3)呼吸器系の先天奇形 及び唇裂及び口蓋裂	
<2年 前期>					
9	先天奇形, 変形および染色体異常 4)消化器系のその他の先天奇形		13	先天奇形, 変形および染色体異常 8)染色体異常, 他に分類されないもの	
10	先天奇形, 変形および染色体異常 5)生殖器の先天奇形		14	損傷・中毒・その他の外因の影響 1)軟部組織の損傷	
11	先天奇形, 変形および染色体異常 6)腎泌尿器系の先天奇形		15	損傷・中毒・その他の外因の影響 2)各部位の損傷 3)薬物・薬剤および生物学的製剤による中毒 4)薬用を主としない物質の毒作用	
12	先天奇形, 変形および染色体異常 7)筋骨格系の先天奇形および変形				
備考	講義の進捗に合わせ, 講師より参考資料の配付及び, 予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS004		臨床医学各論1		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年	通年	90分	
				90	3
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
徳留 京子		兼任		医師の業務に従事	
■ その他教員		大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
感染症の原因となる細菌、ウイルス、新生物、血液・造血器、栄養・代謝、内分泌系等の障害により、病態が全身に関わる各疾病などについての基本的知識を修得する。					
■ 成績評価基準					
期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)				<基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理I		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理基礎課程科目					
■ 授業計画					
回	授業内容		回	授業内容	
<1年 前期>					
1~5	基本的な身体の各部位の名称		11~15	基本的な神経・筋骨格の各部位の名称	
6~10	基本的な血液・内分泌器官の各部位の名称				
<1年 後期>					
16~22	感染症および寄生虫症		31~37	血液及び造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	
23~30	新生物・悪性新生物		38~45	内分泌、栄養及び代謝疾患	
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS005		臨床医学各論2		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	2年	前期	90分	
				■ 授業時数	■ 単位数
				90	3
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
徳留 京子		兼任		医師の業務に従事	
■ その他教員		大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
<p>生命の維持に直接関わる呼吸器・循環器の疾病及び、腹部に位置する各種臓器(消化器系, 泌尿器系)疾病, 併せて身体の形態, 運動器に関わる骨, 筋肉, 関節, 皮膚などの疾病についての基本的知識を習得する。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)</p>				<p><基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理I		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理基礎課程科目					
■ 授業計画					
回	授業内容		回	授業内容	
1~5	精神及び行動の障害		20~24	呼吸器系の疾患	
6~10	神経系の疾患		25~29	消化器系の疾患	
11・12	眼及び付属器の疾患		30~34	腎尿路生殖器系の疾患	
13・14	耳及び乳様突起の疾患		35~39	皮膚及び皮下組織の疾患	
15~19	循環器系の疾患		40~45	筋骨格系の疾患	
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS006		臨床医学各論3		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	
				■ 授業時数	■ 単位数
				60	2
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
小齊平 千世佳		兼任		医師の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>周産期疾病について、その特徴、症状・所見、診断法、治療法の概要を学び、各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)</p>				<p><基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理I		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理基礎課程科目					
■ 授業計画					
回	授業内容				
	<1年 後期>				
1~5	1 妊婦, 分娩および産褥(さんじょく) 1) 流産に終わった妊娠				
6~10	1 妊婦, 分娩および産褥(さんじょく) 2) 妊娠, 分娩および産褥における浮腫, たんぱく尿及び高血圧障害				
11~15	1 妊婦, 分娩および産褥(さんじょく) 3) 主として妊娠に関連するその他の母体障害				
	<2年 前期>				
16~20	1 妊婦, 分娩および産褥(さんじょく) 4) 胎児・羊膜腔に関連する母体ケアならびに予想される分娩の諸問題, 分娩の合併症				
21~25	1 妊婦, 分娩および産褥(さんじょく) 5) 分娩, 主として産褥に関連する合併症				
26~30	2 周産期に発生した病態				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS007		医学用語		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年	通年	90分	
				■ 授業時数	■ 単位数
				60	2
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
山下 佐英		兼任		医師の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>人体の構造・機能、症状、診断名、医療行為などの必要な専門用語を修得し、診療記録を適切に理解できることを目的とする。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)</p>				<p><基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅱ		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理基礎課程科目					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容				
	<1年 前期>				
1	1 造語の基本				
2	2 主な接頭語				
3	3 主な接尾語				
4	4 用語についての基本的な考え方				
5~15	5 用語集 1)循環器 2)呼吸器 3)消化器 4)泌尿生殖器 5)代謝内分泌器 6)神経				
	<1年 後期>				
16~23	5 用語集 7)感覚器 8)骨格系 9)皮膚・感染・寄生虫 10)精神医学 11)乳がん 12)妊娠・分娩・周産期				
24~30	6 医療用語 1)医学・医療 2)医療職 3)医療機関・施設 4)医療行為・業務 5)疾病・病態 6)診療情報管理・診療記録				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS008		医療管理総論・各論		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	2年 3年	後期 通年	90分	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
前田 雄介		兼任		診療情報管理士の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
我が国の医療提供システムの特徴を知り、欧米諸国との相違を認識し、特徴的なわが国の医療保険制度を理解し、医療の実務に対応する為の知識を充実させる。病院を的確に維持、運営していくうえで重要な、経営管理、医療管理、安全管理、医療の質の管理について基礎的な知識を学ぶ。 また、診療情報管理士として習得すべき、より実務的な診療報酬制度を理解する。					
■ 成績評価基準					
期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)				<基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理専門課程科目					
■ 授業計画					
回	授業内容				
	＜2年 後期＞				
1~5	1 病院の経営管理 1)病院経営管理 2)プロセス 3)組織と機能 4)管理と組織 5)財務・経営管理 6)人事・労務管理 7)施設管理				
6~10	2 医療管理 1)医療管理 2)診療部門 3)看護部門 4)医療技術部門・診療協力部門・メディカルスタッフ部門				
11~15	3 チーム医療 1)チーム医療とは 2)チーム医療の主な活動 3)チーム医療の推進				
16~18	1 医療資源 1)もの・人・お金・情報				
19~21	2 日本の医療制度 1)医療保障 2)医療制度の詳細 3)国民医療費の現状と将来				
22~24	3 医療の需要と供給 1)人口の推移 2)医療需要・医療供給 3)顕在需要と潜在需要				
25~28	4 地域医療 1)地域医療 2)医療の提供構造 3)医療計画				
29・30	5 医療関連の法規定				
	＜3年 前期＞				
31~35	1 安全管理 1)医療安全概論 2)医療におけるリスクマネジメント 3)ヒューマンエラー 4)医療事故と医療過誤, 医事紛争				
36~40	2 医療の質管理 1)医療の質と保証 2)チーム医療における診療情報共有 3)医療の質マネジメント 4)医療の質の評価と公表				
41~45	3 診療情報管理における診療報酬請求データの活用 1)医療マーケティング 2)診療情報管理におけるデータの活用 3)電子カルテデータ, オーダデータと医事会計データ 4)診療情報管理データと医事会計データ				
	＜3年 後期＞				
46~55	診療情報管理士 教育問題集 を用いた医療管理総論の復習				
56~65	診療情報管理士 教育問題集 を用いた病院管理の復習				
66~75	診療情報管理士 教育問題集 を用いた医療安全・医療の質管理の復習				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS009		保険医療情報学・統計学		講義	
■ 科目区分 必修／選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	2年 3年	後期 通年	90分	
				■ 授業時数	■ 単位数
				150	5
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
小原 仁		兼任		診療情報管理士の業務に従事	
■ その他教員		大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
医療情報システムの実際、診療情報の倫理的側面、適切な手段により体系的に情報処理を行う方法、病院経営者・医療従事者に対する意志決定支援の方法などについて学ぶ。 また、医療情報のデータベース化と統計的方法による医療情報の解析方法、及び統計資料について適切に解釈する方法を学ぶ。					
■ 成績評価基準					
期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)				<基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理専門課程科目					
■ 授業計画					
回	授業内容				
	＜2年 後期＞				
1・2	1 保健医療情報学(Health Informatics)とは				
3・4	2 医療情報の特徴と種類				
5・6	3 行政が進める保健医療の情報化政策				
7・8	4 医療情報システム				
9・10	5 診療情報の二次利用				
11・12	6 個人が管理する保健医療記録，医療情報の標準化				
13～15	7 情報セキュリティ、保健医療の情報化これから				
16～30	診療情報管理士 教育問題集 を用いた保健医療情報学の復習				
	＜3年 前期＞				
31・32	1 実務で用いる統計解析 2 医療用経学の基本的な用語				
33・34	3 データを要約する 4 確率と確率分布				
35・36	5 正規分布 6 2つの変数の相関を調べる				
37・38	7 一方の変数からもう一方の変数の値を予測する(回帰分析) 8 推測統計の基礎				
39・40	9 推定 10 仮説検定				
41・42	11 医学でよく使う仮説検定				
43・44	12 データのグラフ表現				
45	13 病院の統計資料 14 臨床研究の主な手法と医学系研究に関する倫理指針				
	＜3年 後期＞				
46～55	診療情報管理士 教育問題集 を用いた保健医療情報学の復習				
56～65	診療情報管理士 教育問題集 を用いた医療統計Ⅰ(統計理論)の復習				
66～75	診療情報管理士 教育問題集 を用いた医療統計Ⅱ(病院統計・疾病統計)の復習				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS010		診療情報管理論		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	2年 3年	後期 通年	90分	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
岩穴口 孝		兼任		診療情報管理士の業務に従事	
■ その他教員		大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
診療記録ならびに医療情報にかかわる法規及び、病院組織における診療情報管理の在り方について学ぶ。 また、診療情報を管理する目的や意義を十分に理解し、各々の環境ごとに診療情報の運用方法について学ぶ。					
■ 成績評価基準					
期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)				<基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
診療情報管理専門課程科目					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容				
	<2年後期>				
1・2	1 診療情報管理の意義と役割				
3・4	2 医療情報管理の歴史				
5・6	3 診療情報管理と法規等				
7・8	4 診療記録の記載方式、診療情報の記載				
9~15	5 診療情報管理士 教育問題集 を用いた法令・諸規則の復習				
16・17	6 診療情報管理士について、診療情報管理士に求められる資質				
18・19	7 診療情報管理士の基本業務、個人情報保護の視点からの保管管理				
20・21	8 紙カルテ運用における診療情報管理、電子カルテ運用における診療情報管理				
22・23	9 診療情報の提供に係る業務、診療情報管理士による改善への取組み、診療情報管理士の活動組織				
24~30	10 診療情報管理士 教育問題集 を用いた診療情報管理士の実務の復習				
	<3年 前期>				
31・32	1 医療保険制度				
33~36	2 わが国の診断群分類				
37・38	3 介護保険制度の概要				
39~41	4 DPC制度と実務				
42・43	5 医師事務作業補助者業務について				
44・45	6 がん登録の実務について、レセプト情報・特定健診等情報データベース(NDB)について				
	<3年 後期>				
46~52	診療情報管理士 教育問題集 を用いた医療保険・介護保険制度の復習				
53~60	診療情報管理士 教育問題集 を用いたDPC・医師事務作業補助者・がん登録の実務の復習				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS011		国際統計分類		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	2年 3年	前期 通年	90分	150
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
大宮路 ゆかり		専任		診療情報管理士の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>疾病の分類を中心に、その概念・種類・目的及び診療録に記載された内容について、WHO刊行のICD-10を用いた分類コードをつけるための理論と技法を修得する。 さらに診療録の具体例や、退院時要約、死亡診断書の記載内容についての理解と知識を深め、それらの活用能力を身につけることを目指す。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)</p>				<p><基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
厚生労働大臣官房統計情報部(編)		疾病、傷害および死因統計分類提要 第1巻(内容例示)		一般財団法人厚生労働統計協会	
厚生労働大臣官房統計情報部(編)		疾病、傷害および死因統計分類提要 第3巻(索引表)		一般財団法人厚生労働統計協会	
■ 特記事項					
診療情報管理専門課程科目					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容				
	<2年 前期>				
1・2	1 国際疾病分類の基本				
3・4	2 各章の疾病分類体系の理解 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
5・6	3 各章の疾病分類体系の理解 循環器系の疾患				
7・8	4 各章の疾病分類体系の理解 腎尿路生殖器系の疾患				
9~15	5 各章の疾病分類体系の理解 内分泌、栄養及び代謝疾患				
16・17	6 各章の疾病分類体系の理解 神経系の疾患				
18・19	7 各章の疾病分類体系の理解 消化器系の疾患				
20・21	8 各章の疾病分類体系の理解 新生物<腫瘍>				
22・23	9 各章の疾病分類体系の理解 感染症及び寄生虫症、皮膚及び皮下組織の疾患				
24~30	10 診療情報管理士 教育問題集 を用いた国際統計分類ICDコーディングの復習				

回	授 業 内 容
	<3年 前期>
31・32	11 各章の疾病分類体系の理解 眼及び付属器の疾患, 耳及び乳様突起の疾患
33・34	12 各章の疾病分類体系の理解 筋骨格系及び結合組織の疾患, 損傷・中毒及びその他の外因の影響, 傷病及び死因の外因
35・36	13 各章の疾病分類体系の理解 妊娠・分娩及び産褥, 周産期に発生した病態 先天奇形・変形及び染色体異常
37・38	14 各章の疾病分類体系の理解 精神及び行動の障害, 症状・徴候及び異常臨床所見 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
39・40	15 原死因コーディング
41・42	16 国際疾病分類論
43・44	17 国際統計分類ファミリー論
45	18 国際疾病分類の利用
	<3年 後期>
46～55	診療情報管理士 教育問題集 を用いた国際統計分類についての復習
56～65	各章の疾病について, ICD-10(内容例示) を用いてICDコード付与(応用)
66～75	各章の疾病について, ICD-10(内容例示)を用いてサマリ及び原死因選択時の ICDコード付与(応用)
備考	講義の進捗に合わせ, 講師より参考資料の配付及び, 予習・復習に活用できる課題を提供する。

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS012		病院実習		実習	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	3年	前期	90分	
				■ 授業時数	
				120	
				■ 単位数	
				4	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
医療系教員		専任			
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
病院現場での実務を体験することで、病院の基本的機能を理解し、医療従事者、診療情報管理士として望ましい人間形成を図る。					
■ 成績評価基準					
GPA算出除外科目 科目の特性上、成績評価は実施せず、全授業時間数の3分の2以上の出席をもって単位認定を行う。					
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
■ 特記事項					
診療情報管理専門課程科目 GPA算出除外科目					
■ 授業計画					
回	実習内容		回	実習内容	
1～3	1 診療録管理室業務の1日の流れ		31～36	8 医師事務作業補助に関する実習	
4～6	2 退院診療録の製本方法 3 退院診療録の入庫及び管理		37～39	9 新患診療録作成 10 外来診療録の入庫及び管理	
7～12	4 退院診療録のコーディング		40～42	11 外来会計(診療録内容コンピュータ入力～会計処理)	
13～18	5 DPC等に関連する業務		43～45	12 外来(初診・再診)での患者の流れ	
19～24	6 診療録の量的点検・質的点検		46～51	13 入院窓口での患者対応	
25～30	7 統計業務		52～57	14 入院会計(診療録内容コンピュータ入力～会計処理)	
			58～60	15 各部署の見学	
備考	約20施設と実習契約を締結 1日＝3回に相当とし、実習日数は20日間である。実習内容の時間配分等については、実習医療機関により多少異なる。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS013		医療事務基礎		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年	通年	90分	
				■ 授業時数	
				240	
				■ 単位数	
				8	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
大宮路 ゆかり		専任		医療事務の業務に従事	
■ その他教員		永吉 ゆり子, 朝倉 千智, 愛甲 尚子			
■ 授業概要及び到達目標					
医療事務従事者として、診療報酬請求上の点数表の基本を理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得する。更に外来請求及び入院請求等、基本的な保険請求の方法を修得する。メディカルクラーク検定の合格を目指す。					
■ 成績評価基準					
期末考査(80%) 授業態度・提出物等(20%)				<基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
小野 章		診療点数早見表2024年版		医学通信社	
小野 章		医療事務BASIC問題集		医学通信社	
大西 正利		レセプト請求の全技術		医学通信社	
寺田 明彦		医療事務 ハンドブック 医科		㈱ニチイ学館	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容	回	授 業 内 容		
<1年 前期>					
1	保険請求事務とは	26・27	生体検査の算定について		
2	初診料の算定について	28~31	練習問題(検査)		
3	再診料の算定について	32・33	エックス線診断料の算定について		
4・5	指導管理料等の算定について	34	コンピュータ断層診断料の算定について		
6・7	投薬の算定について	35・36	練習問題(画像診断)		
8・9	注射の算定について	37・38	往診料・在宅自己注射の算定について		
10・11	練習問題(投薬・注射)	39・40	リハビリテーションの算定について		
12・13	処置の算定について	41~44	入院料の算定について		
14~16	手術の算定について	45~50	練習問題(入院料・リハビリテーション)		
17・18	麻酔の算定について	51~56	総復習・レセプト記入について		
19~22	練習問題(処置・手術・麻酔)	57~65	外来総合問題		
22~25	検体検査の算定について	66~75	入院総合問題		
<1年 後期>					
76~96	外来・入院学科問題	118~120	総括表作成		
97~117	レセプト点検業務				
備考	必要に応じてプリントを配付する。 学習した内容を、活用して技術の向上に努めること。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS014		診療報酬請求技能		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	2年	通年	90分	
				■ 授業時数	
				120	
				■ 単位数	
				4	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
愛甲 尚子		専任		医療事務の業務に従事	
■ その他教員		永吉 ゆり子, 朝倉 千智, 大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
医療事務従事者として、診療報酬請求の仕組みを深く理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得する。 更に外来請求及び入院請求等、様々な保険請求の方法を修得し、医療機関での即戦力となる人材育成を目指す。診療報酬請求事務能力認定試験の合格を目標とする。					
■ 成績評価基準					
期末考査(70%) 資格取得状況(20%) 提出物等(10%)				<基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
小野 章		診療点数早見表2024年版		医学通信社	
小野 章		診療報酬請求事務能力認定試験 受験対策と予想問題集		医学通信社	
鈴木 俊一		診療報酬請求事務能力認定試験 最新問題と受験対策		社会保険研究所	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容	回	授 業 内 容		
<2年 前期>					
1~3	医療事務の基礎知識の復習	15~20	練習問題(外来問題)および解説		
4~6	診療報酬改定について	21~30	練習問題(入院問題)および解説		
7~12	診療報酬改定について まとめ	31~38	練習問題(学科問題)および解説		
13・14	診療報酬請求事務能力認定試験について説明, 申し込み	39~45	診療報酬請求事務能力認定試験 過去問題		
<2年 後期>					
46~53	診療報酬請求事務能力認定試験 過去問題	57・58	診療報酬請求事務能力認定試験 振り返り		
54~56	診療報酬請求事務能力認定試験 模擬試験	59・60	レセプト点検業務及び総括集計		
備考	必要に応じてプリントを配付する 学習した内容を、活用して技術の向上に努めること				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS015		介護事務基礎		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	1年	後期	90分	
				■ 授業時数	
				30	
				■ 単位数	
				1	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
内菌 章子		専任		介護事務の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
介護・福祉分野に関わる一員として基本となる事柄や事例を学び、医療保険との関わりや介護保険制度の仕組みと介護給付費請求事務といった介護保険実務を修得することを目標とする。介護事務管理士の合格を目指す。					
■ 成績評価基準					
定期考査(50%), 確認(小)テスト(40%), 課題提出(10%)				<基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
株式会社 ソラスト(編)		介護保険のしくみとサービス		株式会社 ソラスト	
株式会社 ソラスト(編)		介護報酬算定のしかた		株式会社 ソラスト	
株式会社 ソラスト(編)		資料ブック		株式会社 ソラスト	
株式会社 ソラスト(編)		レセプト記載ルール		株式会社 ソラスト	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容	回	授 業 内 容		
1	介護給付費明細書作成(基本編) 1 介護保険制度の目的としくみ	9・10	7 介護給付費明細書の書き方		
2	2 居宅サービス サービス提供の流れ	11	8 医療保険との関係		
3	3 居宅サービスの種類と内容	12・13	9 請求と支払いのしくみ		
4	4 地域密着型サービスの種類と内容	14	10 利用者負担の軽減策		
5・6	5 支援サービスの内容とケアプラン	15	11 公費負担医療との関係		
7・8	6 その他のサービス内容				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS016		医療コンピュータ演習		演習	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	1年	通年	90分	60
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
永吉 ゆり子		専任		医療事務の業務に従事	
■ その他教員		朝倉 千智, 愛甲 尚子, 大宮路 ゆかり			
■ 授業概要及び到達目標					
診療報酬請求やコンピュータに関する知識を学び、医事会計システムや電子カルテを操作する技能を修得し、早さと正確さを兼ね備え、医療機関での即戦力となる人材を目標とする。医療コンピュータ技能検定の合格を目指す。					
■ 成績評価基準					
期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%				<基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
小野 章		診療点数早見表2024年版		医学通信社	
佐藤 秀		2024年医事コンピュータ技能検定問題集3級		つちや書店	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授業内容		回	授業内容	
<1年 前期>					
1	患者登録入力		8・9	練習問題入力(検体検査)	
2	病名登録入力		10・11	練習問題入力(生体検査)	
3	外来会計入力		12・13	練習問題入力(画像診断)	
4・5	練習問題入力(初診・再診・投薬・注射)		14・15	外来レセプト印刷	
6・7	練習問題入力(処置・手術・麻酔)				
<1年 後期>					
16	コンピュータ関連知識(コンピュータの内部処理)		21・22	コンピュータ関連知識(ソフトウェアの種類と特徴)	
17	コンピュータ関連知識(コンピュータの五大装置と機能)		23・24	コンピュータ関連知識(オペレーティングシステムの種類と特徴)	
18	コンピュータ関連知識(周辺装置の種類と特徴)		25・26	コンピュータ関連知識(アプリケーションソフトの基本操作)	
19・20	コンピュータ関連知識(インターフェースの種類と特徴)		27~30	検定対策(医事コンピュータ技能検定3級)	
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS017		医療情報システム演習		演習	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	2年 3年	通年 前期	90分	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
永吉 ゆり子		専任		医療事務の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
保健医療情報の情報科学的認識、保健医療の情報化の動向、医療情報システムの実際、医療情報の標準化の動向、診療情報セキュリティ管理、個人情報保護の方法も踏まえた医療コンピュータの操作技術を修得する。					
■ 成績評価基準					
期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%				<基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
小野 章		診療点数早見表2024年版		医学通信社	
佐藤 秀		2024年医事コンピュータ技能検定問題集3級		つちや書店	
医療秘書教育全国協議会(編)		医事コンピュータ技能検定試験過去問題集2級2024年度版		ケアアンドコミュニケーション	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ(専門課程編)		一般社団法人日本病院会	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容		回	授 業 内 容	
<2年 前期>					
1	入院退院登録入力		2~15	入院患者入力(模擬問題)	
<2年 後期>					
16・17	コンピュータの特徴をつかみ、誤りの発生する箇所の理解		20~22	コンピュータ関連知識	
18・19	合計点数からの保険の負担区分による一部負担金への理解		23~30	検定対策(医事コンピュータ技能検定2級)	
<3年 前期>					
31・32	電子カルテ基本操作について		37・38	電子カルテ練習問題入力 患者基本情報入力	
33・34	保健医療情報の動向について		39・40	電子カルテ練習問題入力 経過記録入力	
35・36	診療情報セキュリティ管理について		41~45	電子カルテ練習問題入力 応用	
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS018		医療衛生法規		講義	
■ 科目区分 必修／選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	1年	通年	90分	60
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
内菌 章子		専任		医療事務の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
医療法を始め医療保険各法, その他公費負担に関する各法などについて幅広く学び, 医療機関で即戦力となる人材を目指す。					
■ 成績評価基準					
定期考査(50%), 確認(小)テスト(30%), 課題提出(20%)を予定				<基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
安藤秀雄・望月稔之・並木洋・小笠原一志		医事関連法の完全知識2024年版		医学通信社	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容		回	授 業 内 容	
<前期>					
1・2	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (1)医療法		10	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (8)身体障害者福祉法	
3・4	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (2)薬剤師法		11	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (9)障害者基本法 (10)障害者総合支援法	
5	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (3)感染症予防および感染症の患者に対する法律		12	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (11)介護保険法	
6	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (4)生活保護法		13	2 保険診療関係の法規の理解 (1)医療保険制度	
7	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (5)地域保健法		14	3 労働者災害補償保険法 労災	
8	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (6)高齢者の医療の確保に関する法律		15	4 自動車損害賠償補償法 自賠責	
9	「医療衛生法規」 1 医療関係法規の理解 (7)老人福祉法				
<後期>					
16～18	「応用」1 ロールプレイング(患者対応等) (1)時間外対応		25～27	「応用」1 ロールプレイング(患者対応等) (4)感染防止の協力依頼	
19～21	「応用」1 ロールプレイング(患者対応等) (2)各種書類手続き対応		28・29	「応用」1 ロールプレイング(患者対応等) (5)公的機関からの依頼	
22～24	「応用」1 ロールプレイング(患者対応等) (3)各種医療費の説明		30	理解度チェック	
備考	講義の進捗に合わせ, 講師より参考資料の配付及び, 予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS019		表計算		演習	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	1年	通年	90分	60
					■ 単位数
					2
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
神掛 浩子		専任			
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>表計算(エクセル)について、ワークシートの作成、グラフ、データベース等の基礎的な機能を取扱える技術力を修得する。 また、全経文書処理(ワープロ)能力認定試験の合格を目指す。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%</p>				<p><基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
実教出版企画開発部		30時間でマスター word&Excel2019		実教出版	
公益社団法人 全国経理教育協会(編)		令和6年度版過去問題集(文書処理)1級・2級・3級		公益社団法人 全国経理教育協会	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授業内容		回	授業内容	
1・2	データの入力と編集		20	ワークシートの連携	
3・4	表の作成と編集		21~23	模擬問題	
5~9	数式と関数の基礎		24~26	数式と関数の応用	
10	印刷		27・28	その他の機能	
11~15	グラフ		29・30	まとめ	
16~19	データベース				
備考	<p>検定対策・模擬問題はプリントを配布する。予習・復習に活用するとともに、しっかりファイリングして管理し、授業に持参すること。</p>				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS020		ワープロ		演習	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	3年	前期	90分	30
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
神掛 浩子		専任			
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>文書作成の基本(ワード)、表や図、グラフ、はがき、ポスター作成やメモ書き原稿から文書作成をするなど様々な文書作成力を修得する。 また、全経文書処理(ワープロ)能力認定試験の合格を目指す。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%</p>				<p><基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
大石 博雄		Office ソフトで作る文書ドリル全55題		noa出版	
公益社団法人 全国経理教育協会(編)		令和6年度版過去問題集(文書処理)1級・2級・3級		公益社団法人 全国経理教育協会	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容	回	授 業 内 容		
1	基本構成と取り扱いの注意	9	外部記憶装置に関する知識		
2	入力機能と操作方法	10	漢字・熟語の知識		
3	ディスプレイ表示機能	11	総合タイピングトレーニング		
4	印刷機能	12	社内文書・報告書		
5	編集・校閲機能	13	議事録・稟議書		
6	キーボードと入力方法	14	社外文書・儀礼文書		
7	校正に関する知識	15	DRILL問題・検定対策		
8	プリンターと印刷方法				
備考	<p>検定対策・模擬問題はプリントを配布する。予習・復習に活用するとともに、しっかりファイリングして管理し、授業に持参すること。</p>				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS021		コンピュータ概論1		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	1年	通年	90分	60
					2
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
愛甲 尚子		専任			
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
ITに携わる職業人として、誰もが共通に備えておくべき基本的な知識の習得を目的とする。PCを使わずに業務をすることがない診療情報管理士や医療事務を目指す者として、おさえておきたい基本的なITの基礎知識を学び、実際にPCを用いて演習を行う。情報検定(J検)情報活用試験 3級及び医事コンピュータ技能検定の取得を目指す。					
■ 成績評価基準					
期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%				<基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
岡嶋裕史		令和06年 ITパスポート 合格教本		技術評論社	
菊池聖一・野口孝之		改訂 医事コンピュータ関連知識		建帛社	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授 業 内 容		回	授 業 内 容	
<1年 前期>					
1	コンピュータの種類		10・11	ソフトウェアの分類	
2・3	コンピュータの情報表現		12	OS	
4・5	コンピュータの5大装置と機能		13	OSの機能	
6・7	周辺装置		14	ワープロソフトの活用	
8・9	入出力とインターフェース		15	まとめ	
<1年 後期>					
16	ネットワークの基礎		24	保健医療情報システムの概要	
17・18	インターネット		25	地域保健医療情報システム	
19・20	表計算ソフトの基本操作		26・27	病院情報システム	
21	ファイルの種類と保存形式		28・29	医療情報サービスシステム	
22	ファイルの構成とデータベース		30	まとめ	
23	保健医療情報システムの歴史				
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS022		コンピュータ概論2		講義	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	
専門	必修	2年	通年	90分	
				■ 授業時数	
				60	
				■ 単位数	
				4	
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
大宮路 ゆかり		専任			
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>パソコンが広く活用されるようになった現代社会において、診療情報管理士も業務上、パソコンのスキルを求められるようになっている。コンピュータ概論1を踏まえて応用力を習得する。また、情報処理検定(J検)2級及び医療情報技師の取得を目指す。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%</p>				<p><基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
渡邊 亮一 他		医療情報 情報処理技術編		篠原出版新社	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授業内容		回	授業内容	
<2年 前期>					
1~3	情報の表現		8~11	ソフトウェア	
4~7	ハードウェア		12~14	データの種類と変換	
			15	まとめ	
<2年 後期>					
16~20	ネットワーク技術		26・27	情報システムの運用と管理	
21・22	情報セキュリティ		28・29	最近の情報技術と情報サービス	
23~25	情報システムの開発		30	まとめ	
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS023		医療情報データベース		演習	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	2年	通年	90分	60
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
大宮路 ゆかり		専任			
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>病院では、患者一人一人のデータをまとめ、動向、医療情報を知ることができる。 SQLの操作方法を学び、利用時のデータがどのように有効活用できるかという技術を習得する。 また、情報処理検定(J検)2級及び医療情報技師の取得を目指す。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%</p>				<p><基準> 100~90点：秀 89~80点：優 79~70点：良 69~60点：可 59点以下：不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
西村 めぐみ		基本がわかるSQL入門		技術評論社	
渡邊 亮一 他		医療情報 情報処理技術編		篠原出版新社	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
<2年 前期>					
1~4	データベースの役割, 必要性 データベース管理システムの基本的な役割	10~14	データベースのモデル 設計のモデル化		
5~9	データベースのモデル スキーマ	15	まとめ		
<2年 後期>					
16・17	関係データベースの構成	23~27	関係データベースの演算		
18・19	関係データベースの制約	28・29	データベースの運用管理		
20~22	正規化	30	まとめ		
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名		
2025年度		医療情報管理学科				
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態		
C25LS024		記述統計・推測統計		講義		
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数	■ 単位数
専門	必修	1年 2年	前期 通年	90分	90	3
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴		
大宮路 ゆかり		専任				
■ その他教員						
■ 授業概要及び到達目標						
記述統計はデータを要約し理解を深め、推測統計はサンプルから母集団を推定し、意思決定を支援する統計学である。診療情報管理士としてデータ分析力の向上を目指す。						
■ 成績評価基準						
期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%				<基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可		
■ テキスト・参考書						
著者名		書籍名		出版社		
日本診療情報管理学会生涯教育委員会(編)		診療情報管理士のためのやさしい医療統計学		株式会社じほう		
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅲ(専門課程編)		一般社団法人日本病院会		
阿部 真人		データ分析に必須の知識・考え方		ソシム株式会社		
皆本 晃弥		スッキリわかる確率統計		近代科学社		
■ 特記事項						
■ 授業計画						
回	授 業 内 容		回	授 業 内 容		
<1年 前期>						
1・2	統計学とは データを分析する		7・8	母集団と標本 データ分析の目的と興味の対象		
3・4	統計学とは 統計学の役割		9・10	母集団と標本 母集団		
5・6	統計学とは 統計学の全体像		11～15	母集団と標本 母集団の性質を知る		
<2年 前期>						
16・17	統計分析の基礎 データのタイプ		24・25	統計分析の基礎 正規分布		
18・19	統計分析の基礎 データの分布		26・27	統計分析の基礎 理論的な確率分布		
20・21	統計分析の基礎 統計量		28	推測統計～信頼区間 推測統計を学ぶ前に		
22・23	統計分析の基礎 確率		29・30	推測統計～信頼区間 信頼区間		
<2年 後期>						
31	仮説検定 仮説検定のしくみ		38～40	仮説検定 割合の比較(χ^2 検定)		
32～34	仮説検定 仮説検定の実行		41・42	回帰と相関 量的変数同士の関係を明らかにする		
35～37	仮説検定 代表値の比較(t検定)		43～45	回帰と相関 相関係数		
備考	講義の進捗に合わせ、講師より参考資料の配付及び、予習・復習に活用できる課題を提供する。					

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名	
2025年度		医療情報管理学科			
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態	
C25LS025		課題研究		演習	
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数
専門	必修	2年 3年	後期 前期	90分	150
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴	
大宮路 ゆかり		専任		診療情報管理士の業務に従事	
■ その他教員					
■ 授業概要及び到達目標					
<p>グループワークを主とし医療にまつわるテーマを決め、それについて調査、研究、発表を行うことで、診療情報管理士としてのデータ収集力、探求心、プレゼン力を身に付ける。 学会等での発表の機会があり、診療情報管理士としてのスキルを上げる。</p>					
■ 成績評価基準					
<p>期末考査 50% 授業態度・提出物・発表成果等 50%</p>				<p><基準> 100～90点：秀 89～80点：優 79～70点：良 69～60点：可 59点以下：不可</p>	
■ テキスト・参考書					
著者名		書籍名		出版社	
■ 特記事項					
■ 授業計画					
回	授業内容				
<2年 後期>					
1	1 研究チームを構成				
2・3	2 研究テーマの検討				
4～30	3 テーマに沿って、調査・情報収集・分析等				
<3年 前期>					
31～45	4 抄録作成及び、演題登録				
46～74	5 調査結果発表準備(プレゼン準備)				
75	6 校内発表会				
備考	<p>チームワークの大切さ、スケジュール管理、プレゼン力を習得する。 学術大会前に校内発表会を行い、発表内容を総合的に判断する場を持つ。</p>				

■ 対象入学年度		■ 学科名		■ コース名		
2025年度		医療情報管理学科				
■ 科目コード		■ 科目名		■ 授業形態		
C25LS026		診療情報管理士試験対策		講義		
■ 科目区分 必修/選択		■ 配当年次・学期		■ 1コマあたりの時間	■ 授業時数	■ 単位数
専門	必修	3年	後期	90分	150	5
■ 代表教員名		■ 教員区分		■ 担当教員の主な職務経歴		
大宮路 ゆかり		専任		診療情報管理士の業務に従事		
■ その他教員						
■ 授業概要及び到達目標						
診療情報管理士認定試験の合格に向けて、診療情報管理 I・II・III・IVの内容を復習し知識及び技術の習得に努める。						
■ 成績評価基準						
期末考査 80% 授業態度・提出物等 20%				<基準> 100~90点 : 秀 89~80点 : 優 79~70点 : 良 69~60点 : 可 59点以下 : 不可		
■ テキスト・参考書						
著者名		書籍名			出版社	
武田 隆久		診療情報管理士テキスト 診療情報管理I~III			一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(基礎・医学編)			一般社団法人日本病院会	
武田 隆久		診療情報管理士教育問題集(専門課程編)			一般社団法人日本病院会	
山科 正平		新しい人体の教科書上下			講談社	
■ 特記事項						
■ 授業計画						
回		授 業 内 容				
1~22		1 診療情報管理 I 1章~11章 (1)人体解剖生理 (2)病態 (3)治療				
23~30		2 診療情報管理 II 12章 (1)医学用語, 略語				
31~45		3 診療情報管理 III 1章~7章 (1)医療管理総論・各論 (2)保健医療情報学 (3)医療統計				
46~60		4 診療情報管理 IV 8章~12章 (1)診療情報管理 (2)国際統計分類				
61~75		5 診療情報管理 I~IV 総おさらい 応用問題				
備考		テキストを中心に総復習を行う。診療情報管理士取得に向けた対策である。 プリントを配布するので、復習に活用するとともに、しっかりファイリングして管理し、授業に持参すること。				